

ロンドン 2026 年 3 月 4 日

SAIL IISCO 向け製鋼工場新設工事を受注

- 年産 420 万トンのペレタイジングプラント、165 トンレードル炉 3 基、165 トン RH 脱ガス装置 2 基を供給
- 高級熱延コイル（HRC）および石油・ガス産業向け API 鋼の生産に注力

プライメタルズ テクノロジーズ（Primetals Technologies）は、インドの大手鉄鋼メーカーである Steel Authority of India Limited（SAIL）向け製鋼工場新設工事を受注しました。本工事はバーンプルに位置する IISCO 製鉄所を拡張するもので、既設製鉄所外に工場をゼロから建設するグリーンフィールド型で進められます。プライメタルズ テクノロジーズは年産 420 万トンのペレタイジングプラント、165 トンレードル炉 3 基、165 トン RH 脱ガス装置 2 基を新たに納入します。これにより、IISCO 製鉄所の製鋼能力は大幅に増強され、高級熱延コイル（HRC）および石油・ガス産業向け API 鋼の生産が可能になります。

ペレタイジングプラント新設

SAIL が自社のペレタイジングプラントを建設・運営するのは今回が初めてであり、これまでの BOO 方式からの転換となります。

本ペレタイジングプラントは、実績ある信頼性の高いストレートグレート方式（576 平方メートル）を採用し、年産能力は 420 万トンとなります。プライメタルズ テクノロジーズは、焼成エリア全体、ペレタイジングディスク、モーターおよび駆動装置など、主要設備を供給します。

また、プライメタルズ テクノロジーズの高度なデジタル化ソリューションを統合した設計となっています。スマートセンサーと予測制御モデルを組み合わせることで、プロセス状態の連続監視と生産性能の透明性の高い評価を実現します。これらのデータおよび予測結果に基づき、プロセス最適化システムが、目標とする塩基度および品質を達成する最適な原料配合の計算といった重要な工程を担うほか、予防保全計画の立案など、上位レベルの機能も支援します。

本プロジェクトでは、プライメタルズ テクノロジーズにおけるペレタイジング分野の中核拠点であるオーストリアオフィスが、設計、エンジニアリング、主要コンポーネントの調達供給を担当します。受注の決め手となったのは、現地での製造および設備調達を優先的に進めたことです。コンソーシアムリーダーを務める当社のインド現地法人は、エンジニアリング、設備供給、全体プロジェクト調整を担

当します。コンソーシアムパートナーのロイズ エンジニアリング（Lloyds Engineering）は、鉄鉱石粉碎・濾過設備およびフラックス粉碎設備の現地供給を行います。

包括的な二次精錬設備

プライメタルズ テクノロジーズが供給するレードル炉 3 基と RH 脱ガス装置 2 基は、精錬プロセスを強化し、鋼材製品の品質向上につなげます。これら二次精錬設備は、化学成分および温度の精密制御が可能であり、後続の鋳造工程向けの溶鋼加熱にも使用されます。

二次精錬設備についても、プライメタルズ テクノロジーズは内部での密接な連携を行います。二次精錬の中核拠点であるドイツ、レーゲルスハーシュトオフィスが、RH 脱ガス装置の設計、基本エンジニアリング、主要コンポーネント供給を担当します。インド現地法人はコンソーシアムリーダーとして、RH 脱ガス装置の詳細設計と残りの設備部品供給に加え、レードル炉の基本および詳細設計と全設備機器供給、プロジェクト全体調整を行います。

RH 脱ガス装置は、蒸気式真空ポンプ、フェロアロイおよびマイクロアロイ投入システムを備えたシングル RH ステーション 2 基で構成されます。主な特徴として、モノブロック RH 容器、プライメタルズ テクノロジーズ独自の炉体・レードル（CVL）一体型昇降システムその他、複合酸素吹錬（COB）ランスシステム、レベル 2 RH プロセス最適化システムを搭載しています。

レードル炉はオフライン 2 基、オンライン 1 基で構成され、台車、フェロアロイおよびフラックス添加システム、副排ガス処理システム、ワイヤ添加システム、電極接続ステーションなどを備えます。また、3 点式油圧ルーフリフティングシステム、底吹き攪拌、上吹き攪拌ランス、アーク加熱装置（HT 変圧器・遮断器を含む）、プライメタルズ テクノロジーズ独自の電極制御システム、さらに、レベル 2 LF プロセス最適化システムを搭載しています。

インドを代表する鉄鋼メーカー

SAIL はインド最大級の鉄鋼メーカーであり、主に、原料供給源に近い位置であるインド東部と中部において一貫工場 5 カ所と特殊鋼工場 3 カ所で操業しています。バーンプルにある IISCO 製鉄所の生産能力は 2029 年の拡張完了後、年 710 万トンに達する予定です。

IISCO 製鉄所は 1918 年に Indian Iron & Steel Company（IISCO Ltd）として設立され、インド鉄鋼業において長い歴史を重ねています。2006 年に SAIL へ統合され、インド鉄鋼業再編の重要な転換点となりました。



プライメタルズ テクノロジーズは、SAIL IISCO 向けにペレタイジングプラント、レードル炉 3 基、RH 脱ガス装置 2 基を供給（契約締結時の両社代表）

プレスリリース（英語）および報道用画像は [Press Releases | Primetals Technologies](#) に掲載しています。日本語版の閲覧・ダウンロードは各プレスリリースからダウンロードページにお進みください。

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社

戦略企画・広報部 石崎

〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業 広島製作所内

電話 082-291-2181

プライメタルズ テクノロジーズ SNS 公式アカウント

[linkedin.com/company/primetals](https://www.linkedin.com/company/primetals)

[facebook.com/primetals](https://www.facebook.com/primetals)

x.com/primetals

[instagram.com/primetals_technologies](https://www.instagram.com/primetals_technologies)

[youtube.com/primetalstechnologies](https://www.youtube.com/primetalstechnologies)

プライメタルズ テクノロジーズ（Primetals Technologies）は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業におけるエンジニアリング、プラント建設、およびライフサイクルサービスの提供を行うパイオニアかつ世界的リーダーです。当社は電機、オートメーション、デジタルイゼーション、及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供しており、原材料から完成品まで鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野でも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工業グループ 100%出資によるグループ会社で、従業員数は全世界で約 7,000 人です。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト：[primetals.com/jp](https://www.primetals.com/jp)

Primetals Technologies, Limited
A Group Company of Mitsubishi Heavy Industries
Communications

Chiswick Park, Building 11, 566 Chiswick High Road

W4 5YS London
United Kingdom